

電気料金の値上げ申請の補正について（概要） ～ご説明資料～

2023年5月16日
沖縄電力株式会社

1. ①低圧の主なご契約メニューの値上げ影響

- ▶ 本日、経済産業大臣から申請内容の補正指示を受けたことから、当社は、2023年6月1日を料金の実施日とした上で、特定小売供給約款の変更認可申請書類を補正し、経済産業大臣に提出いたしました。
- ▶ 規制部門の低圧の主なご契約メニューにおける値上げ影響額は、以下のとおりです。
- ▶ ご家庭等で、最もご契約口数の多い従量電灯にご加入のお客さまの値上げ影響額について、平均的なモデル（月間使用量260kWh）で約33.3%（国の激変緩和措置後は約11.4%）の値上げとなっております。

【規制料金（低圧）】

契約種別	契約電力	1か月のご使用量	お支払い額							
			旧料金	新料金				新料金（激変緩和措置後）		
			月額 ①	月額 ②	値上げ額 (②-①)	値上げ率 (②/①)	月額 ③	値上げ額 (③-①)	値上げ率 (③/①)	
従量電灯	-	260kWh	8,314円	11,085円	2,771円	33.3%	9,265円	951円	11.4%	
低圧電力	8kW	560kWh 夏季：196kWh その他季：364kWh	21,590円	27,242円	5,652円	26.2%	23,322円	1,732円	8.0%	

※低圧電力は、1年間のご使用量（夏季・その他季）を1カ月当たりとし、力率90%で算定しております。

※旧料金および新料金のお支払い額は、消費税等相当額および2023年度の再生可能エネルギー発電促進賦課金を含みます。

※旧料金の支払い額には、旧基準による2022年12月～2023年2月の平均燃料価格に基づく燃料費調整額を含み、新料金の支払い額には、新基準による2023年1月～3月の平均燃料価格に基づく燃料費等調整額を含みます。

※新料金（激変緩和措置後）には国の電気料金激変緩和対策事業による割引を反映しております。なお、別途、内閣府および県による沖縄電気料金高騰緊急対策事業による割引が予定されております。

1. ②高圧の主なご契約メニューの値上げ影響

➤ 規制部門の高圧の主なご契約メニューにおける値上げ影響額は、以下のとおりです。

【規制料金（高圧）】

		契約電力	1か月の ご使用量	お支払い額						
				旧料金 月額 ①	新料金		新料金（激変緩和措置後）			
					月額 ②	値上げ額 (②-①)	値上げ率 (②/①)	月額 ③	値上げ額 (③-①)	値上げ率 (③/①)
500kW未満の お客さま	業務用電力	90kW	16,200kWh 夏季：4,860kWh その他季：11,340kWh	約48万円	約64万円	約16万円	34.3%	約59万円	約11万円	22.5%
	高圧電力A	80kW	18,400kWh 夏季：4,970kWh その他季：13,430kWh	約47万円	約65万円	約18万円	39.0%	約59万円	約12万円	25.2%
500kW以上の お客さま	業務用電力	700kW	150,500kWh 夏季：45,150 k Wh その他季：105,350kWh	約425万円	約575万円	約150万円	35.4%	約523万円	約98万円	23.0%
	高圧電力B	800kW	240,000kWh 夏季：64,800kWh その他季：175,200kWh	約583万円	約817万円	約234万円	40.1%	約733万円	約150万円	25.7%

※使用量は、1年間の使用量(夏季・その他季)を1カ月当たりとしたものです。

※旧料金および新料金のお支払い額は、力率100%で算定しており、消費税等相当額および2023年度の再生可能エネルギー発電促進賦課金を含みます。

※旧料金の支払い額には、旧基準による2022年12月～2023年2月の平均燃料価格に基づく燃料費調整額を含み、新料金の支払い額には、新基準による2023年1月～3月の平均燃料価格に基づく燃料費等調整額を含みます。

※新料金（激変緩和措置後）には国の電気料金激変緩和対策事業による割引を反映しております。なお、別途、内閣府および県による沖縄電気料金高騰緊急対策事業による割引が予定されております。

1. ③自由化部門の料金（値上げ内容の見直し）

- 自由化部門のお客さまの電気料金につきましては、2023年4月1日より値上げを行っておりますが、今回の補正指示における効率化等を踏まえ、値下げを実施いたします。
- なお、4月1日以降の電気料金を値下げ後の料金単価で算定し、値下げ前の電気料金との差額相当分を6月分料金にて精算させていただきます。（詳細は当社HPにてお知らせいたします。）

【自由料金】

		契約電力	1か月の ご使用量	お支払い額						
				旧料金		新料金		新料金（激変緩和措置後）		
				月額 ①	月額 ②	影響額 (②-①)	影響率 (②/①)	月額 ③	影響額 (③-①)	影響率 (③/①)
低圧	グッドバリュープラン		260kWh	11,871円	11,018円	▲853円	▲7.2%	9,198円	▲2,673円	▲22.5%
			400kWh	18,594円	17,281円	▲1,313円	▲7.1%	14,481円	▲4,113円	▲22.1%
	プレミアムバリュープラン		1,000kWh	45,539円	42,260円	▲3,279円	▲7.2%	35,260円	▲10,279円	▲22.6%
	Eeホームホリデー		600kWh	22,997円	21,153円	▲1,844円	▲8.0%	16,953円	▲6,044円	▲26.3%
高圧	業務用Ⅱ型	240kW	81,600kWh	約308万円	約283万円	約▲25万円	▲8.2%	約254万円	約▲54万円	▲17.5%
	高圧A季特別	145kW	55,100kWh	約195万円	約178万円	約▲17万円	▲8.8%	約158万円	約▲37万円	▲18.7%
	高圧B季特別	1,000kW	440,000kWh	約1,550万円	約1,414万円	約▲136万円	▲8.8%	約1,260万円	約▲290万円	▲18.7%
特高	特別高圧A（2万V）	1,980kW	693,000kWh	約2,616万円	約2,438万円	約▲178万円	▲6.8%	-	-	-
	特別高圧B（2万V）	1,700kW	680,000kWh	約2,356万円	約2,181万円	約▲175万円	▲7.4%	-	-	-

※使用量は、1年間の使用量(夏季・その他季)を1カ月当たりとしたものです。

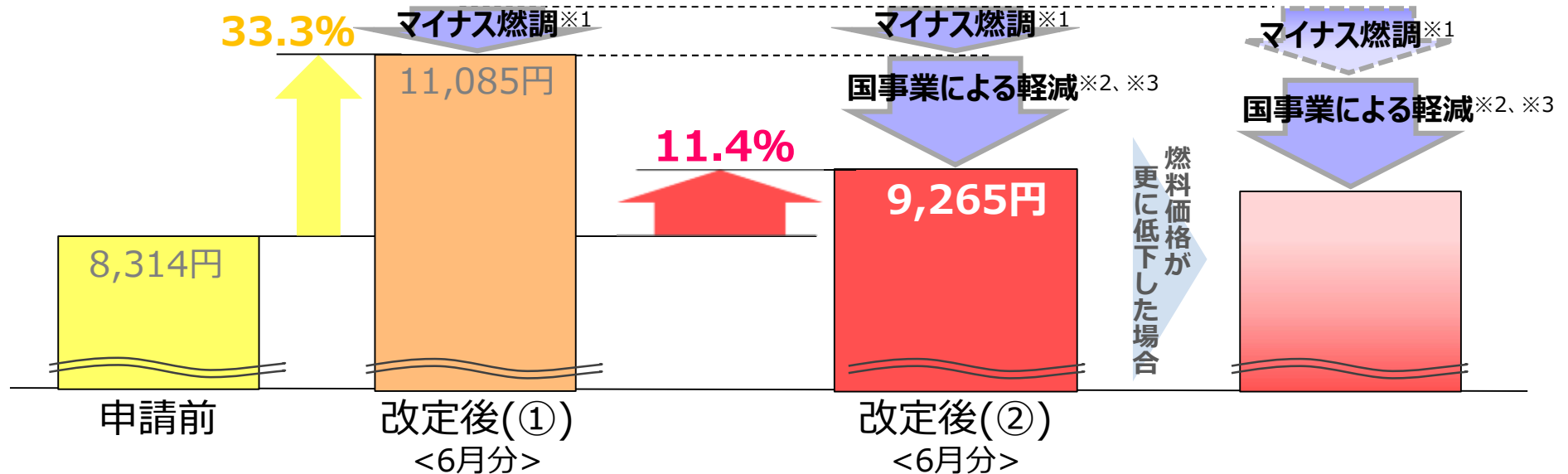
※旧料金および新料金のお支払い額は、消費税等相当額および2023年度の再生可能エネルギー発電促進賦課金を含みます。（高圧および特別高圧は、力率100%で算定しております。）

※旧料金の支払い額には、旧基準による2022年12月～2023年2月の平均燃料価格に基づく燃料費調整額を含み、新料金の支払い額には、新基準による2023年1月～3月の平均燃料価格に基づく燃料費等調整額を含みます。

※新料金（激変緩和措置後）には国の電気料金激変緩和対策事業による割引を反映しております。なお、別途、内閣府および県による沖縄電気料金高騰緊急対策事業による割引が予定されております。

2. 値上げ改定後の料金水準

- ▶ 従量電灯にご加入のお客さまの平均的なモデル（月間使用量260kWh）の場合、2023年6月分に適用される燃料費等調整額はマイナス燃調となり、当社電気料金値上げによる値上げ率は約33.3%となります(①)。
- ▶ 加えて、国の激変緩和措置によって増加分はさらに圧縮されるため、申請前の電気料金と比較して実質的な増加分の割合は約11.4%となります(②)。



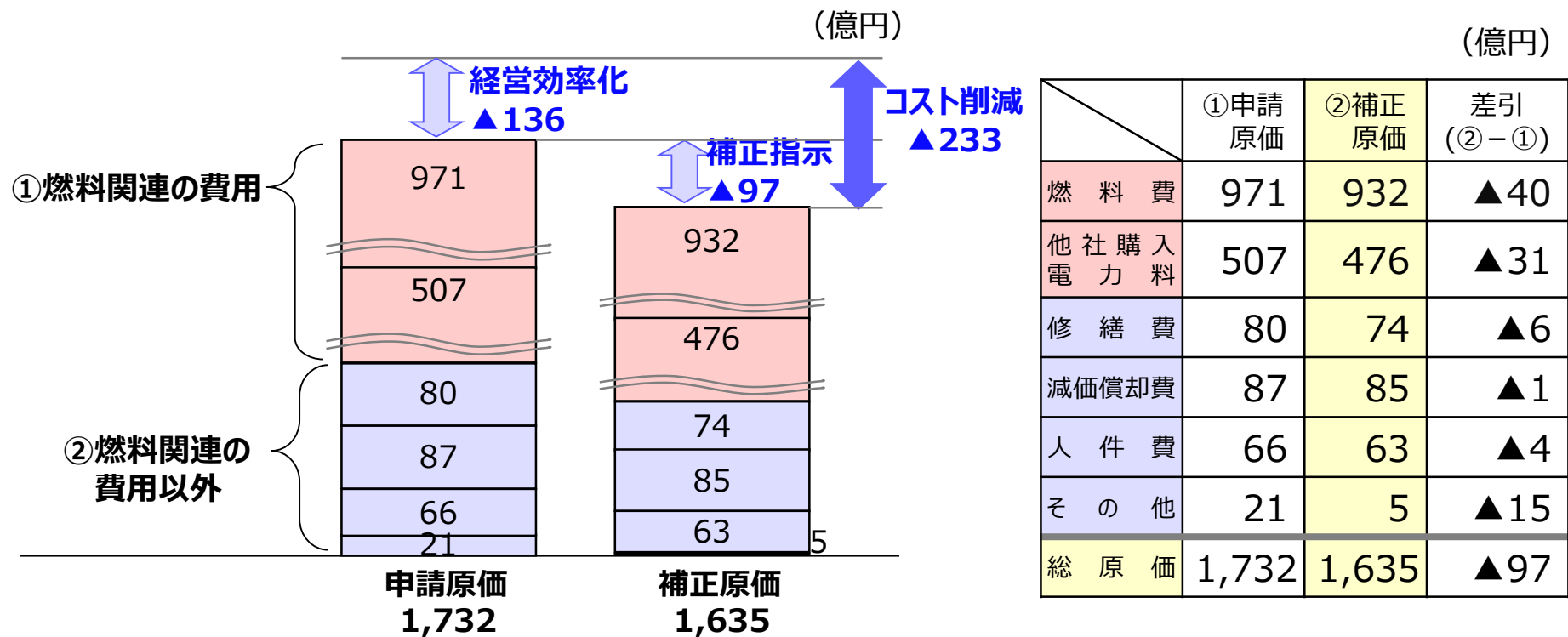
※1：6月分の燃料費等調整額（▲712円（▲2.74円×260kWh））

※2：「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に基づく電気・ガス価格激変緩和対策事業（2～9月分：▲1,820円（7円×260kWh）、10月分：▲910円（3.5円×260kWh）、11月分以降未定）

※3：別途、内閣府および県による沖縄電気料金高騰緊急対策事業による割引が予定されております。

3. 申請原価と補正原価の比較

- 2022年11月に値上げ申請した総原価1,732億円から、料金制度専門会合、消費者委員会、公聴会、物価問題に関する関係閣僚会議を経て、総原価1,635億円で補正申請しております。
- 補正原価は申請原価と比較して▲97億円の減額となります。
- 補正原価には、2023～2025年度の3年平均で、申請原価に織り込んだ経営効率化額▲136億円に、補正指示▲97億円を加えた▲233億円のコスト削減を反映し、値上げ幅を最大限抑制しております。



(端数調整の関係で合計が合わないことがあります)

(参考) 補正原価に反映した経営効率化

6

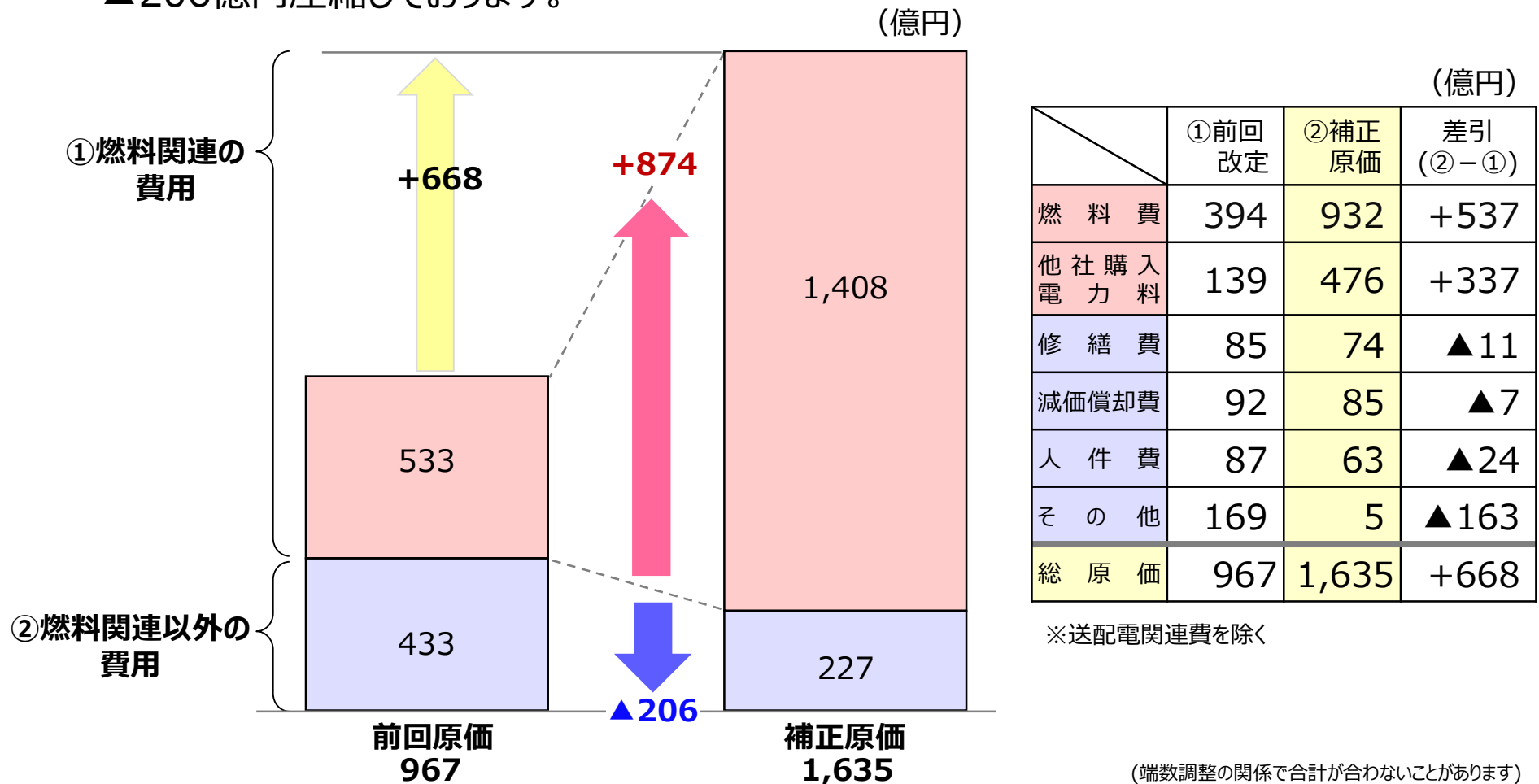
- 当社は、電気料金の値上げを行うにあたり、緊急経営対策委員会での検討内容も踏まえ、これまで以上の経営効率化に取り組み、お客さまのご負担の軽減を目指してまいります。

【効率化反映額の内訳】 () 内は補正指示による効率化額を再掲

項目	2023~2025平均	主な取り組み内容
人件費	▲ 25億円 (▲ 4億円)	・ 審査要領等を踏まえた役員給与・社員給与水準の引き下げ ・ 給料手当について、賃上げ分を原価不算入 ・ 健康保険料の事業主負担割合の見直し等による厚生費の低減 等
燃料費 他社購入電力料	▲ 168億円 (▲ 71億円)	・ 調達方法、調達先の多様化による燃料費の低減 ・ 発電単価を考慮したLNG・石炭機の運用効率化等による燃料費の低減 ・ トップランナー査定による燃料調達価格の低減 等
修繕費	▲ 13億円 (▲ 6億円)	・ 点検周期、設計・数量・単価等の精査によるコスト低減 ・ 効率化係数の適用 等
減価償却費	▲ 2億円 (▲ 1億円)	・ 設計・仕様・工法の精査、発注方法の見直し ・ 予備品等の一部設備の原価織り込み額修正および効率化係数適用による低減 等
その他	▲ 25億円 (▲ 15億円)	・ 支出項目の精査・厳選や契約内容の見直し等による普及開発関係費、委託費、諸費、賃借料の削減 ・ 効率化係数の適用 等
合計	▲ 233億円 (▲ 97億円)	

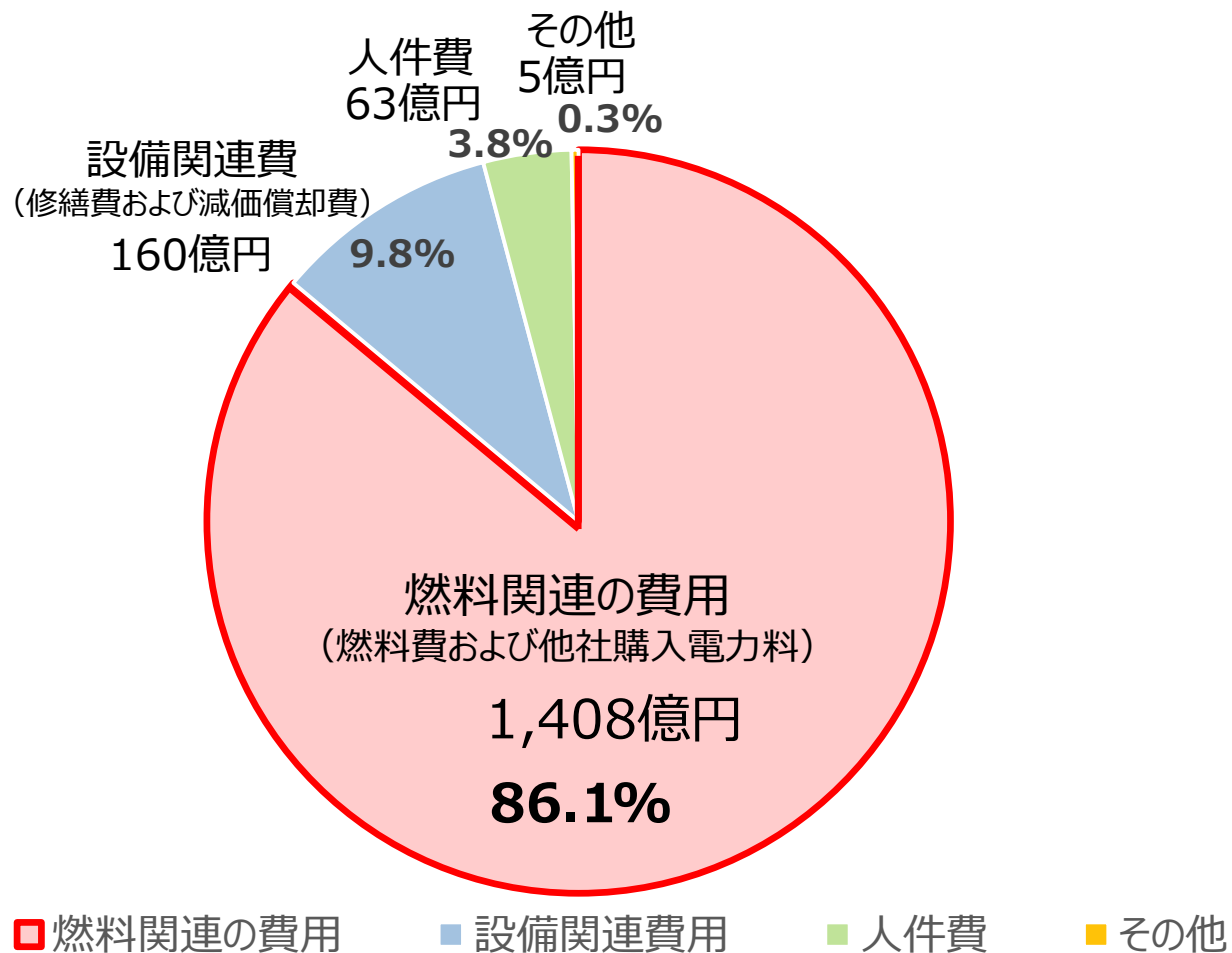
4. 前回改定時との比較

- 補正原価は、補正指示を含む最大限の経営効率化によるコスト削減を反映しております。
- 燃料関連の費用（燃料費および他社購入電力料）（①）は補正指示を含む168億円の効率化を反映しておりますが、874億円の増加となっております。
- 燃料関連の費用以外（②）の項目においては、前回改定（2008年度）の原価を▲206億円圧縮しております。



- 今回の料金改定における補正原価（2023～2025平均 1,635億円）の内、燃料関連の費用（燃料費および他社購入電力料：1,408億円）が占める割合は86.1%となります。
※送配電関連費（518億円）を除く原価の割合

補正原価 1,635億円（2023～2025平均）の内訳



5. 値上げに係るお客さまへのご説明

- お客さまへは、値上げに至った背景、経営効率化の取り組み、値上げの内容等を新聞広告や当社ホームページにてお知らせする他、ご説明資料またはダイレクトメール等をお届けすることに加え、お電話やご訪問等により、丁寧にご説明しております。
- また、各種団体さまへのご説明や、日常業務におけるお客さまとの接点などを通じて、今後も引き続き丁寧にご説明に努めてまいります。

ご家庭などのお客さま (低圧)	<ul style="list-style-type: none">■ ホームページにおいて、詳細かつタイムリーな情報提供を行うとともに、お客さまご自身の料金値上げによる影響額をご試算いただけるツールを用意しております。■ ダイレクトメール等をお届けすることで、お客さまへもれなくお知らせいたします。また、新聞広告により広くお知らせいたします。
法人のお客さま (特別高圧、高圧)	<ul style="list-style-type: none">■ ご説明資料を郵送のうえ、お電話やご訪問等を通じて、値上げに至った背景、経営効率化の取り組み、値上げの内容や値上げによる影響額等を丁寧にご説明しております。
各種団体さま	<ul style="list-style-type: none">■ 各種団体さまに、ご訪問等を通じて、丁寧にご説明しております。
お問い合わせへの対応	<ul style="list-style-type: none">■ 値上げに関するお客さまからのご意見・ご質問等に対する専用窓口（電気料金値上げに関する専用ダイヤル）を設置し、お問い合わせに対して丁寧にお応えしております。

▶ 当社ホームページにおいて、電気を効率よくお使いいただくための節電・省エネの方法や、契約メニューの変更によるシミュレーション等、お客さまのお役に立つツールをご紹介します。

■ 節電・省エネに関するお役立ちツールのご紹介

ご家庭向けエコアイデアとして電化製品の上手な使い方についてご紹介しております。

<https://www.kaeru.tv/e/o/idea.html>



法人のお客さま向けに、省エネ手法についてご紹介しております。

<https://www.okiden.co.jp/business/e-waja/energy-saving/>



■ 電気料金比較シミュレーションのご紹介

電気のご使用量を入力し、現在のご契約メニューとその他のご契約メニューとの料金を比較します。
電気料金単価表はこちらに掲載しております。
<https://www.okiden.co.jp/common/price/>

<料金比較結果>

各メニューにおける試算結果は、年間を通して比較することをおすすめしております。

	従量電灯 (比較元の契約)	グッドバリュー プラン	プレミアムバリュー プラン
電気料金	17,864円	17,551円	16,942円
差額	-	-313円	-922円
基本料金	402円	402円	10,590円
電力単料金合計	13,746円	13,434円	2,637円
燃料費調整額※	1,989円	1,989円	1,990円
割引	0円	0円	-
再エネ賦課金※	1,725円	1,725円	1,725円
詳細	詳細	詳細	詳細

料金メニューの変更はこちら

■ お問い合わせ窓口

【沖縄電力ホームページ】 <https://www.okiden.co.jp/>

【電気料金値上げに関する専用ダイヤル】 0120-586-704

受付時間：月～金 8：30～17：00 <祝日,振替休日,慰霊の日,旧盆(7/15),年末年始(12/29～1/3)を除く>

【沖縄電力ホームページ 二次元コード】

